

カブリダニ類への各種薬剤の影響表

A	天敵に影響が小さい剤。いつでもバンカーシートとの併用が可。
A'	Aは2週連続散布不可。
B	天敵にやや影響がある剤。ミヤコバンカー:バンカーシート設置前または設置後2週間以内であれば併用可。ただし、6、7、8月の高温期においては、1週間以内とする。スワルバンカー:バンカーシート設置前または設置1週間以内であれば併用可。
C1	天敵に影響がある剤。バンカーシート設置1週間前まで使用可能。以降は使用不可。
C2	天敵に影響がある剤。バンカーシート設置3週間前まで使用可能。以降は使用不可。
C3	天敵に影響がある剤。バンカーシート設置6週間前まで使用可能。以降は使用不可。
C4	天敵に影響がある剤。バンカーシートとの併用は不可。

2016年5月作成 (引用元: Biobest社 Side Effect Manual) 2021年5月改定

カブリダニ類への殺虫剤の影響

薬剤系統	IRACコード	商品名	試験方法	最新総合評価	
				ミヤコバンカー	スワルバンカー
カーバメート系	1A	オリオン水和剤40	散布	C4	A
	1A	マイクロデナボン水和剤85	散布	C4	—
	1A	ラービフロアブル	散布	C4	B
	1A	ランネット45DF	散布	C4	C4
有機リン系	1B	アクテリック乳剤	散布	C4	C4
	1B	オルトラン水和剤	散布	C2	C4
	1B	ジェイエース水溶剤	散布	C2	C3
	1B	スプラサイド水和剤	散布	C4	C4
	1B	スミチオン水和剤40	散布	C1	C4
	1B	スミチオン乳剤	散布	C1	C4
	1B	ダーズバンDF	散布	C1	C4
	1B	ダーズバン乳剤40	散布	C1	C4
	1B	ダイアジノン水和剤34	散布	C4	C4
	1B	ダイアジノン乳剤40	散布	C4	C4
	1B	トクチオン乳剤	散布	C4	C4
	1B	サイアノックス水和剤	散布	C4	C4
	1B	サイアノックス乳剤	散布	C4	C4
	1B	マラソン乳剤	散布	B	C4
フェニルピラゾール系	2B	プリンスフロアブル	散布	C4	—
ピレスロイド系	3A	アーデント水和剤	散布	C4	C2
	3A	アーデントフロアブル	散布	C4	C4
	3A	アディオフロアブル	散布	C4	C4
	3A	アディオ乳剤	散布	C4	—
	3A	スカウトフロアブル	散布	C4	C4
	3A	テルスターフロアブル	散布	C4	C4
	3A	テルスター水和剤	散布	C4	B
	3A	トレボン乳剤	散布	C4	C4
	3A	ハクサップ水和剤	散布	C4	C4
	3A	マブリック水和剤20	散布	C4	C4
	3A	ロディー水和剤	散布	C4	C4
	3A	ロディー乳剤	散布	C4	C4
	ネオニコチノイド系	4A	アクタラ顆粒水溶剤	散布	C2
4A		アドマイヤーフロアブル	散布	C1	C1
4A		スタークル顆粒水溶剤	散布	A	A
4A		ダントツ水溶剤	散布	B	B
4A		バリアード顆粒水和剤	散布	A	A
4A		ベストガード水溶剤	散布	A	A'
4A		モスピラン顆粒水溶剤	散布	A'	C2
スルホキシイミン	4C	トランスフォームフロアブル	散布	A	A
スピノシン系	5	スピノエースフロアブル	散布	C1	C2
	5	スピノエース顆粒水和剤	散布	C2	C2
	5	ディアナWDG	散布	C1	C1
	5	ディアナSC	散布	C1	C1
マクロライド系	6	アグリメック	散布	C1	C1
	6	アニキ乳剤	散布	C1	C1
	6	アフーム乳剤	散布	C1	C1
ピリジニアゾメチン誘導体	9B	コルト顆粒水和剤	散布	A	A
	9B	チェス顆粒水和剤	散布	A	A
BT	11A	ゼンターリ顆粒水和剤	散布	A	A
その他	13	コテツフロアブル	散布	C2	C2
IGR	7C	ラノー乳剤	散布	A	A
	15	アタブロン乳剤	散布	A'	A
	15	カウンター乳剤	散布	A	A
	15	カスケード乳剤	散布	A	A
	15	デミリン水和剤	散布	A	A
	15	ノーモルト乳剤	散布	A	A
	15	マッチ乳剤	散布	A	A
	16	アプロードフロアブル	散布	A	A'
	17	トリガード液剤	散布	B	A
	18	ファルコンフロアブル	散布	A	A
	18	ロムダンフロアブル	散布	A	C1
18	マトリックフロアブル	散布	A	—	

薬剤系統	IRACコード	商品名	試験方法	最新総合評価	
				ミヤコバンカー	スワルバンカー
METI	21A	ハチハチフロアブル	散布	C1	C3
	21A	ハチハチ乳剤	散布	C1	C4
	21A	ピラニカEW	散布	A	A
その他	22A	トルネードエースDF	散布	A	A
その他	22B	アクセルフロアブル	散布	A	A
その他	23	モベントフロアブル	散布	C2	C2
ジアミド系	28	エクシレルSE	散布	A	A
	28	サムコルフロアブル10	散布	A	A
	28	フェニックス顆粒水和剤	散布	A	A
	28	フェニックスフロアブル	散布	A	A
	28	ブレバソフロアブル5	散布	A	A
	28	ベネピアOD	散布	A	A
	28	テツパン液剤	散布	A	—
	28	ウララDF	散布	A	A
その他	29	グレーシア乳剤	散布	C4	C4
イソキサゾリン系	30	グレイシア乳剤	散布	A	A
その他	-	ファインセーブフロアブル	散布	A	A
その他	UN	プレオフロアブル	散布	A	A
殺ダニ剤	6	コロマイト乳剤	散布	C2	C1
	10A	ニッソラン水和剤	散布	A	A
	10B	バロックフロアブル	散布	C2	C2
	12C	オマイト水和剤	散布	B	C4
	12D	テデオ乳剤	散布	A	A
	19	ダニカット乳剤20	散布	C2	C4
	20B	カネマイトフロアブル	散布	A	A
	20D	マイトコーネフロアブル	散布	A'	B
	21A	サンマイトフロアブル	散布	C4	C4
	21A	サンマイト水和剤	散布	B	B
	21A	ダニトロンフロアブル	散布	A'	C2
	25B/21A	ダブルフェースフロアブル	散布	C4	—
	21A	マイトクリーン	散布	B	B
	23	ダニエモンフロアブル	散布	B	B
	23	ダニゲッターフロアブル	散布	A	A
	25A	スターマイトフロアブル	散布	A	A
	25A	ダニサラバフロアブル	散布	A	A
	25B	ダニコングフロアブル	散布	A	A
	-	ペンタック水和剤	散布	C4	C4
	-	アカリタッチ乳剤	散布	A'	A'
	-	エコピタ液剤	散布	A'	B
	-	オレート液剤	散布	A'	B
	-	サフオイル乳剤	散布	A'	A'
-	サンクリスタル乳剤	散布	A'	B	
-	粘着くん液剤	散布	A'	B	
-	フーモン	散布	A'	B	
-	ハーベストオイル	散布	B	C1	
-	ムシラップ	散布	A'	B	
カーバメート系	1A	ガゼット粒剤	粒剤	A	—
	1A	バイデートL粒剤	粒剤	A	—
有機リン系	1B	ネマキック粒剤	粒剤	—	A
	1B	ネマトリンエース粒剤	粒剤	A	A
	1B	ラグビーMC粒剤	粒剤	A	A
ピレスロイド系	3A	フォース粒剤	粒剤	C4	—
ネオニコチノイド系	4A	アドマイヤー1粒剤	粒剤	A	A
	4A	モスピラン粒剤	粒剤	A	—
ジアミド系	28	プリロッソ粒剤	粒剤	A	A
有機リン系	1B	ガードホープ液剤	灌注	A	B
IGR	17	トリガード液剤	灌注	A	—
その他	23	モベントフロアブル	灌注	C2	—
ジアミド系	28	ベリマークSC	灌注	A	A

本資料はミヤコバンカー、スワルバンカーをより有効に使用するために、主要な化学農薬の影響をJA全農と石原産業が実施した独自試験を含めてとりまとめたものです。今後必要に応じて改訂されます。表中の影響の程度はあくまでも目安であり、気象条件(温度、降雨、紫外線量など)で変化します。化学農薬の併用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

●使用前にラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。 ●空容器は適切に処理してください。

カブリダニ類への各種薬剤の影響表

A	天敵に影響が小さい剤。いつでもバンカーシートとの併用が可。
A'	A'は2週連続散布不可。
B	天敵にやや影響がある剤。ミヤコバンカー:バンカーシート設置前または設置後2週間以内であれば併用可。ただし、6、7、8月の高温期においては、1週間以内とする。スワルバンカー:バンカーシート設置前または設置1週間以内であれば併用可。
C1	天敵に影響がある剤。バンカーシート設置1週間前まで使用可能。以降は使用不可。
C2	天敵に影響がある剤。バンカーシート設置3週間前まで使用可能。以降は使用不可。
C3	天敵に影響がある剤。バンカーシート設置6週間前まで使用可能。以降は使用不可。
C4	天敵に影響がある剤。バンカーシートとの併用は不可。

2016年5月作成 (引用元: Biobest社 Side Effect Manual) 2021年5月改定

カブリダニ類への殺菌剤の影響

薬剤系統	FRACコード	商品名	試験方法	最新総合評価	
				ミヤコバンカー	スワルバンカー
MBC	1	トップジンM水和剤	散布	B	A'
	1	ベンレート水和剤	散布	C4	C4
MBC混剤	10+1	ゲッター水和剤	散布	C3	C3
アシルフェニルケトン	50	プロパティフロアブル	散布	A	A
ピリミジジアミン	39	ピリカット乳剤	散布	C4	—
SDHI	7	アフェットフロアブル	散布	A	A
	7	ケンジャフロアブル	散布	A	A
	7	カンタスドライフロアブル	散布	A	A
	7	ネクスターフロアブル	散布	A	A
QoI (Qo阻害)	11	アミスター20フロアブル	散布	A	A
	11	ストロビーフロアブル	散布	A	A
	11+7	ナリアWDG	散布	A	A
	11	ファンタジスタ顆粒水和剤	散布	A	A
	11	フリントフロアブル25	散布	A	A
Qil (Qi阻害)	21	オラクル顆粒水和剤	散布	A'	A
	21	ライメイフロアブル	散布	A	A
その他	21+M5	ドーシヤスフロアブル	散布	A	A
その他	29	フロンサイドSC	散布	A	A
アニリノピリミジン	9	フルピカフロアブル	散布	A	A
	9	ユニックス顆粒水和剤47	散布	A	A
フェニルピロール	12	セイビアフロアブル20	散布	A	A
ジカルボキシイミド	2	スミレックス水和剤	散布	A	A
	2	ロブラール水和剤	散布	A	A
その他	49	ゾーベックエニケード	散布	A	A
DMI	3	アンビルフロアブル	散布	A	A
	3	インダーフロアブル	散布	A	A
	3	オンリーワンフロアブル	散布	A	A
	3	サブロール乳剤	散布	B	B
	3	スコア顆粒水和剤	散布	A	—
	3	チルト乳剤25	散布	A	—
	3	トリフミン水和剤	散布	A	A
	3	マネージ乳剤	散布	A'	—
	3	ラリー乳剤	散布	A	A'
	3	ルビゲン水和剤	散布	A'	A
	3	サルバトーレME	散布	A	A
	その他	17	パスワード顆粒水和剤	散布	A
ポリオキシシン	19	ポリオキシシンAL水溶剤「科研」	散布	B	B
	19	ポリオキシシンAL水和剤	散布	B	B
カルボン酸アミド	40	フェスティバル水和剤	散布	A	A
CAA	40+M5	プロポーズ顆粒水和剤	散布	A	A
	40	レーバスフロアブル	散布	A	A
その他	M7+50	ラミック顆粒水和剤	散布	A	A
有機りん	P7	アリエッティ水和剤	散布	A	A
銅	UN/M2+M1	園芸ボルドー、イデクリン	散布	A	A
チアゾリジン	U13	ガッテン乳剤	散布	A	A
その他	NC	カリグリーン	散布	A	A
銅	24+M1	カスミンボルドー	散布	A	A
	—	キノンドーフロアブル	散布	A	A
	M1	コサイド3000	散布	—	A
	—	サンヨール	散布	B	A
	NC+M1	ジーファイン水和剤	散布	A	A
	M1	フジドーLフロアブル	散布	—	A
	M7+M1	ベフドー水和剤	散布	A	A'
	M1	ICボルドー66D	散布	—	A
硫黄	UN/M2	硫黄剤	粉剤散布	A'	B
	UN/M2	硫黄剤	燻煙	A'	A'
	UN/M2	イオウフロアブル	散布	A	A

薬剤系統	FRACコード	商品名	試験方法	最新総合評価	
				ミヤコバンカー	スワルバンカー
ジチオカーバメート	M3	アントラコール顆粒水和剤	散布	A'	A'
	M3	トレノックスフロアブル	散布	A'	—
	M3	エムダイファー水和剤	散布	C4	C4
	UN/M3	ジマンダイセン水和剤	散布	B	C4
	UN/M3	ペンコゼブ水和剤	散布	B	C4
UN/M3+4	リドミルゴールドMZ	散布	B	B	
フタルイミド	M4	オーソサイド水和剤80	散布	A	A
クロロニトリル	M5	ダコニール1000	散布	A	A'
ビスグアニジン	M7	ベフラン液剤25	散布	A'	A
	M7	ベルコート水和剤	散布	A	A
キノン	M9	デランフロアブル	散布	A	A
キノキサリン	UN/M10	モレスタン水和剤	散布	C2	C3

カブリダニ類への展着剤の影響

商品名	試験方法	最新総合評価	
		ミヤコバンカー	スワルバンカー
アピオンE	散布	A	A
アプローチBI	散布	A'	—
クミテン	散布	A	A
サブマージ	散布	C4	B
スカッシュ	散布	A	A
ダイコート	散布	A	—
ニーズ	散布	A	A
ネオエステリン	散布	A	A
ハイテンパワー	散布	A	—
ブレイクスルー	散布	B	A
マイリノー	散布	A	A
まくひか	散布	A	A(10000倍)
ミックスパワー	散布	A	—
ラビデン3S	散布	A	A
ワイドコート	散布	A	A

カブリダニ類への葉面散布剤の影響

商品名	試験方法	最新総合評価	
		ミヤコバンカー	スワルバンカー
アミノ酸酵素液	散布	—	A
彩葉コート	散布	A'	—
光合成細菌	散布	—	A
ダーウィンFC100	散布	—	A
トウゲン	散布	A	A
トレイン	散布	—	A
ハイプログリーン	散布	—	A
メリット青	散布	A	—
メリット赤	散布	A	A
メリット黄	散布	A	—

カブリダニ類へのその他薬剤の影響

商品名	試験方法	最新総合評価	
		ミヤコバンカー	スワルバンカー
フィガロン	散布	—	A

本資料はミヤコバンカー、スワルバンカーをより有効に使用するために、主要な化学農薬の影響をJA全農と石原産業が実施した独自試験を含めてとりまとめたものです。今後必要に応じて改訂されます。表中の影響の程度はあくまでも目安であり、気象条件(温度、降雨、紫外線量など)で変化します。化学農薬の併用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

●使用前にラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。 ●空容器は適切に処理してください。